＜報道発表資料＞

京都市
CITY OF KYOTO

令和８年 11 月 18 日
京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

アート×ビジネス推進事業
トークイベント「アートと福祉、仕事の話」及び KYOTO MATERIAL YARD（京都素材倉庫）オープンデイ 開催決定



京都市では、京都芸術センター内に「アート×ビジネス共創拠点『器』」を設置し、芸術関係者と企業等との交流やマッチング等につながる様々な取組を展開しています。

この度、「器」では文化領域に特化したジョブフェア「CULTURAL JOB FAIR（カルチュラルジョブフェア） 2026」の開催に合わせて、トークイベント「アートと福祉、仕事の話」及び KYOTO MATERIAL YARD（京都素材倉庫）オープンデイを開催します。

【トークイベント「アートと福祉、仕事の話」概要】

アーティストやアートワーカーは、文化芸術の領域にとどまらず、自身の専門性や経験を生かしてさまざまな分野で活動しています。

今回は福祉の現場に着目し、福祉施設の運営や現場での実務、活動に携わるアーティストやアートワーカーをゲストに迎え、それぞれの立場から仕事や活動について語ります。 福祉に関わるようになった経緯や現在の仕事、アーティスト・アートワーカーとしての活動との関係、現場で感じる魅力や課題を通じて、多様な仕事を組み合わせながら活動を続けることやキャリアの可能性について考えます。

また、同日開催の「CULTURAL JOB FAIR」とあわせて、文化の仕事の広がりや多様な働き方について理解を深める機会とします。

●日　　時：令和８年 12 月６日（日）15：30～17：00
●会　　場：京都芸術センター ミーティングルーム２
（〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2）

●ゲ ス ト：今村遼佑（美術作家）
高内洋子（「すごすセンター」生活支援員、「アトリエみつしま）マネージャー）
たかはしせいじ（「すごすセンター」サービス管理責任者・管理者）
豊田真一（特定非営利活動法人ノーマライゼーション高槻 代表理事）
出川晋（美術家、コルメナアートディレクター）
●聞 き 手：山本麻友美（京都芸術センター Creative Professionals Lab. Kyoto ディレクター）
●定　　員：30 名程度（事前申し込み優先・空きがあれば当日先着順受付）
●申込期間：令和 8 年 12 月 5 日（土）まで
●申　　込：以下の専用フォームからお申込みください。
https://forms.gle/yAD8VYMxyw6boyrN6
●参 加 費：無料
●主　　催：京都市
●企画運営：アート×ビジネス共創拠点「器」（公益財団法人京都市芸術文化協会）

【KYOTO MATERIAL YARD（京都素材倉庫）オープンデイ概要】

創作や発表の現場ででる資材を循環させるプロジェクト「KYOTO MATERIAL YARD（京都素材倉庫)」。現在、不定期でオープンデイを開催し、素材（廃材、端材含む）の持ち込みや持ち出しを受け付けています。見るだけでも OK。素材の収集や、廃材・端材の活用に関するご相談などもお受けします。

●日　　時：令和 8 年 12 月 5 日（土）・6 日（日）11：00～16：00
●会　　場：京都芸術センター
●参 加 費：無料
●主　　催：京都市
●企画運営：アート×ビジネス共創拠点「器」（公益財団法人京都市芸術文化協会）

＜素材・資材の持ち込みについて＞
・当日、直接持ち込みをお願いします。
※ただし、大型トラック等での搬入が必要な大きいもの・長いものの場合、前日までにメール（kyotomaterialyard@gmail.com）で持ち込み予定の素材の種類・サイズ（重量）の連絡をお願いします。
・車両での持ち込みは可能ですが、長時間の留め置きはできません。
・当日、同意書に連絡先等をご記入いただきます。
・重量に応じて、引き換えチケット（5kg＝5MY 換算。5kg に満たない場合は 3MY。）を発行します。チケットを使って素材の持ち出しができます。
・素材の買取はできません。
・提供いただいた素材等は返却することができません。
・受入が難しいもの：食品、生き物、温湿度管理が必要なもの、産業廃棄物に該当するもの、危険物、素材としての分解が困難で、リユースが難しいと考えられるもの

＜持ち出しについて＞
・当日、同意書に連絡先等をご記入いただきます。
・引き換えチケットをお持ちの方はご活用ください。
・創作活動に利用する（予定含む）場合に限り、持ち出しが可能です。
・駐車場はありません。車で持ち出し・運搬される場合は近隣パーキングをご利用ください。

＜その他＞
・現在、素材倉庫で保管している“オープンデイで持ち出し可能な素材“は、KYOTO MATERIYAL YARD の Instagram（@kyotosozaisoko）の過去のポストをご確認ください。（すでに譲渡済みの物もあります。ご了承ください。）
・当日もしくは事前に持ち込まれた素材については、当日に順次ポストしていきます。

【CULTURAL JOB FAIR（カルチュラルジョブフェア） 2026 概要】

「CULTURAL JOB FAIR」は、「文化を仕事に。Work in Culture.」をテーマに掲げ、京都から文化の仕事と人をつなぎ、文化の継承と発展を支える新たな人材循環を育む場です。

会場には、美術、工芸、伝統産業、生活文化、文化政策、中間支援、教育など、様々な領域から企業・団体が集まり、来場者は各出展ブースで求人情報や仕事内容、働き方について担当者と直接話すことができます。

さらに、文化の仕事やキャリアを考えるトークイベント、文化の担い手同士が交流するネットワーキングやミートアップ、京都への移住や文化芸術活動について相談できる出張相談、子ども連れで参加しやすいよう遊びや工作を楽しめるキッズスペース、文化の仕事や働き方に関する本を持ち寄る本の交換所など、多様なプログラムを展開します。

●日　　時：令和 8 年 12 月 5 日（土）・6 日（日）11：00～16：00
●会　　場：京都芸術センター
　　（〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2）
●入　　場：無料・事前予約制（https://culturaljobfair.jp/）
●申込期間：来場までにお申し込みください。
●主　　催：株式会社 artness
●共　　催：京都府、京都市、京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）
　　一般財団法人カルチャー・ヴィジョン・ジャパン
●ﾒｲﾝﾊﾟｰﾄﾅｰ：未来トラスト株式会社
●後　　援：京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会、一般社団法人日本カルチュアプレナー協会、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会
●web サイト：https://culturaljobfair.jp/

＜報道機関お問合せ先＞
文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課 担当：桑原、中西
電話：０７５－２２２－４２００